



稲川勝憲議員

堤防管理

# 田子の木橋堤防敷舗装は 河川管理者である県と協議

**質問** 田子の木橋付近の堤防敷約300mが、町村合併前から未舗装のまま生活道として利用されている。一日も早く現道舗装をして地域住民の交通便利の向上を図るべきと思うがどうか。また、将来の展望も示せ。

**沼崎町長** この個所は、県管理の織笠川堤防敷であり、地域住民から時折穴埋めなどの要望を受け、町ではその都度碎石を補充するなど維持管理を行ってきた。堤防敷の舗装については、河川管理者である県と協議する。知っている。

**質問** 跡浜細浦線は、主に細浦地区や希望ヶ丘団地から織笠小学校へ通学する児童の通学路として利用されている。本路線の織笠小寄りの切り通しの法面保護は、木製の板を使用して土留めがなされているが、近年その板が腐食し土砂が崩落する恐れがある。通学中の児童

## 安全対策

### 織笠小児童の通学路補修 放置できない状況、早急に実施

**質問** 跡浜細浦線は、主に細浦地区や希望ヶ丘団地から織笠小学校へ通学する児童の通学路として利用されている。本路線の織笠小寄りの切り通しの法面保護は、木製の板を使用して土留めがなされているが、近年その板が腐食し土砂が崩落する恐れがある。通学中の児童の安全確保と一般歩行者の事故防止を未然に図るため、早急に補修すべきと思うがどうか。

**沼崎町長** 現地を確認した結果、放置できない状況であると判断したので、早急に補修する。

**質問** 細浦地区から織笠小学校へ通学している人数と全校児童数は、

**菊地教育次長** 細浦地区から通学している児童数は29人で、全校児童数は73人。

**質問** 各学校の通学路は、どこで指定しているのか。

**菊地教育次長** 各学校の通学路は、安全性などを考慮しながら、原則として学校長が指定することになっている。

## 議員8人が一般質問



早急に補修されることになった町道跡浜細浦線（集団下校する織笠小学校の児童）